

みのわまち 議会だより

第66号

2018.11.1



9月定例会



- ◆ 平成 29 年度 決算認定 P2
- ◆ 9 月 定例会、8 月 臨時会 P4
- ◆ 委員会審査の概要 P5
- ◆ 町政を問う P7
- ◆ 視察・研修報告 P21
- ◆ サークル紹介 P22

第13回パカパカ杯
全日本ポニーレース大会
(パカパカ塾馬場にて)

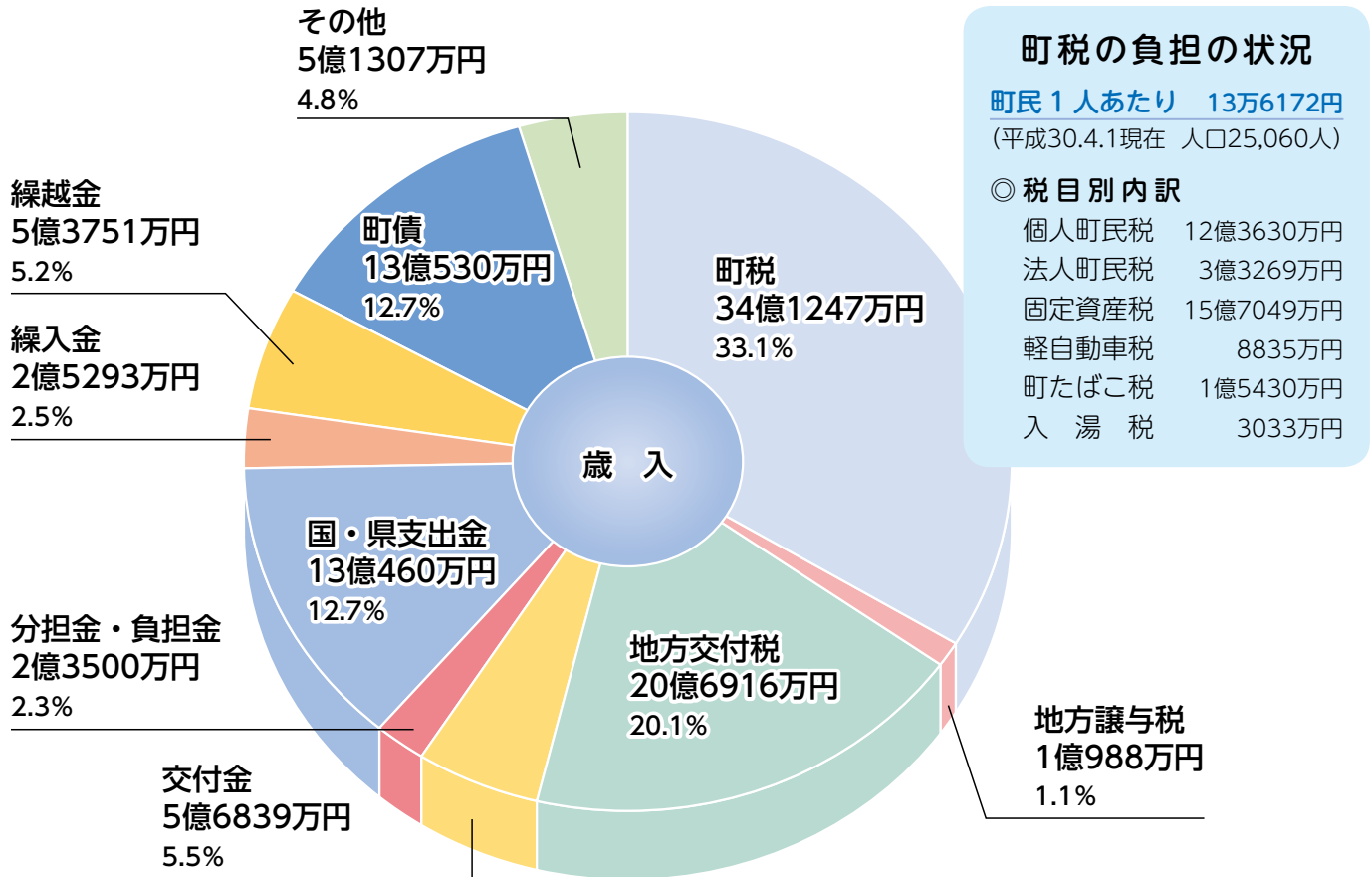
決算を認定

◆一般会計◆

歳入

収入済額

103億831万円



町税の負担の状況

町民1人あたり 13万6172円
(平成30.4.1現在 人口25,060人)

◎税目別内訳

個人町民税	12億3630万円
法人町民税	3億3269万円
固定資産税	15億7049万円
軽自動車税	8835万円
町たばこ税	1億5430万円
入湯税	3033万円

◆特別会計◆

会計名	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計	27億9564万円	27億1740万円
後期高齢者医療特別会計	2億6433万円	2億5900万円
介護保険特別会計	19億5213万円	19億1508万円

◆企業会計◆

会計名	収入決算額	支出決算額	
水道事業会計	収益的収支	5億1320万円	4億6533万円
	資本的収支	1019万円	1億9608万円
下水道事業会計	収益的収支	10億2992万円	9億9068万円
	資本的収支	5億6164万円	9億4359万円

平成 29 年度

9 月 定例会

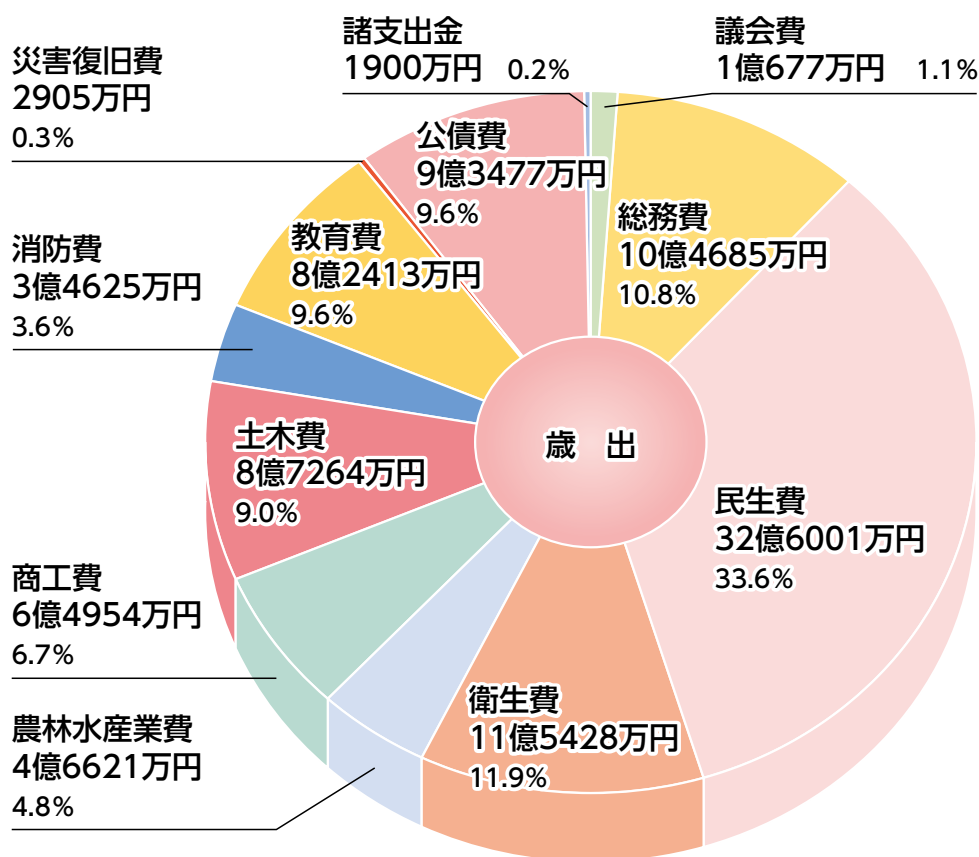
9月3日から18日までの16日間の会期で開かれました。平成29年度一般会計・特別会計・企業会計決算について審議したほか、箕輪町高齢者等介護予防施設設置条例の一部を改正する条例制定1件、30年度補正予算7件など合わせて21件の議案について審議を行い、全議案とも可決しました。

◆ 一般会計 ◆

歳出

支出済額

97 億 950 万円



◆ 町の基金 (積立金) ◆

基金名	現在高
財政調整基金	14億6507万円
箕輪町図書館建設基金	2億5613万円
減債基金	1億9132万円
福祉基金	1億7921万円
商工業振興資金貸付基金	1億6000万円
ふるさと応援基金	6901万円
生涯学習まちづくり基金	4095万円
その他	8088万円
合計	23億8769万円

◆ 町債 (借金) の現在高 ◆

会計名	現在高
一般会計	94億449万円
国民健康保険特別会計	0万円
下水道事業会計	101億7249万円
水道事業会計	15億5815万円
小計	117億3064万円
合計	211億3513万円

9月定例会

専決処分の承認

◆農業用施設災害復旧測量設計等委託料
…………… 300万円

◆林業施設災害復旧測量設計等委託料
…………… 172万円

条例制定

◆箕輪町高齢者等介護予防施設設置条例の一部を改正する条例
げんきセンター南部を多くの人に利用してもらうため、土曜日を休館日から除くことにしたものを。



▲ げんきセンター南部

補正予算(主な歳出)

◆OCR機器機能追加業務委託料…………… 167万円

◆ネットワークプリンター購入費…………… 152万円

◆中曽根水源揚水ポンプ更新工事費…………… 530万円

◆JR木ノ下駅駐輪場改修工事費…………… 130万円

◆芝宮公園墓地駐車場整備工事費…………… 200万円

◆伊那中央行政組合負担金…………… 818万円

◆林道深沢線整備工事費…………… 120万円

◆工業展示会等出店料負担金…………… 115万円

◆南原工業団地内道路拡幅事業測量等委託料
…………… 452万円

◆商業振興資金貸付資金預託金…………… 1000万円

◆みのわ天竜公園幼児用遊具設置工事費
…………… 2000万円



▲ 天竜公園遊具設置予定地

◆南小学校体育館どん帳補修等工事費
…………… 290万円

◆町内全小学校給食用食器購入費…………… 207万円

◆北部教室改築設計業務委託料…………… 166万円

◆文化センター創作室天井塗装・空調冷温機修繕等
…………… 148万円

◆文化センター空調自動制御装置改修工事費等
…………… 540万円

◆藤が丘体育館放送設備改修工事費…………… 120万円

◆上河原井頭首工災害復旧工事費…………… 1500万円

◆林道大出深沢線・帯無線災害復旧工事費
…………… 3470万円

◆林道大出深沢線・帯無線災害復旧工事施工管理委託料…………… 170万円

◆危険ブロック塀等撤去補助金…………… 200万円

町道認定

◆木下東殿町11782、111先、延長95.2m、幅員4.8m～4.9m

人事案件

◆教育委員会の委員として有賀うらら氏(木下)の再任に同意しました。

◆人権擁護委員として桑澤政光氏(沢)再任

◆道端悦子氏(木下)新任

◆小山玲子氏(長岡)新任に同意しました。

意見書の提出

◆箕輪町中箕輪11324上伊那社会保障推進協議会
代表 古畑 克己さん

から提出された国に対して「介護職員の待遇改善を求める意見書」の提出を求める陳情書については、全会一致で採択し、意見書を内閣総理大臣あてに提出しました。

8月臨時会

8月6日

請負契約

◆役場庁舎内空調設備改修工事
…………… 1億3500万円
契約の相手方
浅川建設工業株式会社





委員会審査の概要

総務産業常任委員会

★地域総合活性化事業交付金の内訳は

質問 地域総合活性化事業交付金227万6000円の内訳は。

答弁 アイリスの会、富玉会、上の平城跡の会、僕たちの映画館実行委員会、古田の里赤そばの会等十八団体に5万円から20万円を交付した。

★ふるさと応援寄付金減少の原因は

質問 ふるさと応援寄付金が減少した原因は。

答弁 減少した原因は総務大臣の通知を受け、10月に見直しをした影響が大きい。寄付者の行動調査は出来ていない。

★防犯灯工事の内容と見通し

質問 防犯灯設置工事の内容と今後の見通しは。

答弁 ソーラータイプ2基を含め39基設置した。これですべて完了したわけではなく今後も整備が必要。



▲ ソーラータイプ防犯灯

★産業支援センターの利用状況

質問 産業支援センターの利用状況はどのようになっているのか。

答弁 コワーキングスペースは2室が長期間使用されている。創業支援オフィスは7月から1室使用中。10月からは2件の申し込みがあり、年内には5部屋が埋まる予定。

★貸倒引当金の戻入れとは

質問 貸倒引当金の戻入れとはなにか。

答弁 債権の不能欠損に備え、貸倒実績率によって回収不能の見込み額を計上している。今回計算の結果、貸倒引当金が28年度までに積んだ額より少なくなったため31万円を戻入れた。

★下水道料金を上げた効果は

質問 下水道料金を上げた効果と経営見込みについて、町民への説明周知が必要と考えるが。

答弁 今回の値上げは、事前に3回にわたり町民説明しており反響は小さかった。原価償却に料金収入のない雨水排水が含まれ、下水道事業を圧迫しているので、雨水の一般会計への切り離しも含め考えた。

★法人町民税増額の内訳は

質問 法人町民税4000万円増額の内訳は。

答弁 大手の中では8社が増、変わらないのが3社、減ったのが4社、全体的に見ると中小でも増加傾向にある。

★東部排水処理施設の使用年数は

質問 三日町の排水処理施設の粉砕機は何年ほど使用されたのか。

答弁 18年使用した。

★町道の認定について

質問 木下東殿町の町道は、町に寄付されてから大分経過しているが、認定が遅れた理由はなぜか。

答弁 昨年5月業者からの問い合わせで未認定が発覚した。18年前に町に寄付された所有権が移転していたが、未認定の経過については不明。

委員会審査の概要



福祉文教常任委員会

★国保税の未納金制限は何件か

国保税の未納金について、滞納者に対する制限などは何件くらいあるか。去年より減っているのか。

答弁

医療費が高額になる場合に滞納されている方は、限度額証の交付制限を行っている。保険診療が受けられないという制限はしていない。国保の方が減っているので減少傾向にある。

★学童クラブ利用料未払い者の利用は

学童クラブの利用料の未収金76万4000円の中には、今も利用している児童がいるのか。

答弁

います。できるだけ新しいものから支払ってもらい、新たな滞納は作らないようにしている。

質問

学童クラブ北教室の増設場所は。

答弁

現在使用している教室の西側にある器具置き場を改修し、外からも出入り出来るようになる。



▲ 学童クラブ北教室改修予定場所

質問

広く改修された場合、今のエアコンでは小さく機能が弱くないか。

答弁

改築に合わせ、冷暖房を考える。

★特殊詐欺防止機器予算は何件の見込みか

特殊詐欺防止対策機器補助金27万円の予算は、何件を見込んでいるか。

また、実際にはどんな効果があるのか。

答弁

30基分。こちらが受話器を取る前に「この会話は自動録音されます」という音声流れるため、犯罪者はひるんで電話を切ってしまう効果がある。電話の着信音も鳴らない。実

★雑入の推進事業助成金は何の事業か

実施した所では、何割か被害が減ったと聞いている。

質問

雑入の県市町村振興協会交付金と、スポーツ拠点づくり推進事業助成金は、それぞれ何の事業か。

答弁

県市町村振興協会交付金は、宝くじ助成で文化芸術の振興ということと、オートムジヤンボの均等割と人口割りで入ってきたもの。文化センターの自主事業に充当。スポーツ拠点づくり推進事業助成金は、10月開催のカデ・エペフェンシング大会に充てている。

★広域連合負担金の衛生費増の内容

広域連合負担金の衛生費4400万円増の詳しい内容は。

答弁

新ゴミ処理施設の建設に関わるものと、ゴミの手数料の増、特にクリーンセンター八乙女の水処理の工事に関するもの。

★今後の積立金のあり方は

これからの積立金のあり方は。

答弁

市町村で給付まで行っていた時は、基金はあった方が安心として持っていた。今後は県が財政運営をするということで、保険料を平準化するところを持っていきたいと考えている。基金を保険料に充当し、一部の市町村だけ保険料が安いという運用はさけない。

★安心配食見守りサービスの内容

安心配食見守りサービスの内容は。

答弁

お弁当を届けた時に、玄関先で渡して様子を確かめ、出てこられない方には、中に入って安否や服薬等の確認をしている。体調等何かあればケアマネに連絡する。

質問

認知症見守り支援事業委託料は、どこに委託し、その活動内容は。

答弁

社協に委託している。認知症見守り協力団体の意見交換会、行方不明者が出た時の対応、小中学校の福祉教育、要請のあった団体にサポーター養成等を行っている。

ここが聞きたい! 町政を問う



一般質問は、年4回の定例会（6月、9月、12月、3月）で、町政全般にわたり町長その他の執行機関に対し、自由な質問内容を開会日の翌日正午までに議長に通知することとしています。議員一人の質問制限時間は55分で、一問一答方式を採用しています。

9月議会では、9月10日・11日の2日間に、議長を除く13人の議員全員が質問しました。

● 議 会 日 誌 ●

29日	26日	20日	18日	6日	3日	9月	27日	22日	21日	10日	6日	1日	8月	20日	18日	14日	13日	12日	11日	9日	4日	3日	7月
スポーツコミッション研究会	上伊那広域管内研修	議会運営委員会	議会定例協議会 教授 奥原正夫氏	議会研修会（公立諏訪東京理科大学）	3日～18日 9月定例会		地方創生・人口減少対策等特別委員会	議会運営委員会	議会全員協議会	地方創生・人口減少対策等特別委員会	議会臨時会	議会運営委員会		県議長会議員研修会	議会定例協議会	女子カフェーワークショップ	議会広報特別委員会	町村議会広報クリニック	全国地方議会サミット2018	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会運営委員会	議会広報特別委員会





向山 章 議員

SNSなどを通じた 被害防止策は

学校と家庭が一体となった対応を



質問

SNS（会員制交流サイト）が簡単に悪用され、子供を狙った被害が後を絶たない。ネットを通じた被害防止策は。

教育長

学校と家庭が一体となった対応が大事。PTAも啓発に取り組み、学校では情報モラルも学び、被害防止については小中学校で研修をし、保護者にも危険を理解してもらい、子供自身の危機意識も大事になる。

河川・道路の老朽化対策

質問

異常気象の頻度が高まっている。河川や道路などのインフラ老朽化対策は。

町長

新設ということではなく、維持管理・長寿命化にむけて進めていく。

AIによるスマート自治体への転換

質問

町職員の将来的な減員を見越した対応策・AI（人工知能）を使って事務処理をするスマート自治体への転換は。

町長

技術はどんどん進歩するもので、AIや情報機器の活用が増えていくのは当たり前前。そこに力点を置いて研究する必要はないのでは。

質問

町内中小企業は経営者の高齢化、後継者不足など。町としての支援策は。

経営者の高齢化と後継者不足対策

町長

重要な課題と認識している。町内企業307社のうち、5人以下の企業が半数で、特に人材不足に関わる問題を抱えている。町だけではできない部分も多いが、支援が必要と思っている。



▲ 工業団地



大槻金吾 議員

小中学校保育園へ エアコン設置を

来年度全保育室に設置する

質問

小中普通教室
へのエアコン

設置はかなりの数もあり、財源も必要だが、計画的早急に進めるべき。保育園や障害者施設等への設置についての考えは。

町長

小学校・中学
校・保育園等

のエアコン設置については、検討をしている。先ずやらなければならない



▲ 松島保育園

質問

平成31年4月
からの新中間

処理施設稼働に伴い、ゴミ分別が変更となる。資源とならないプラスチック類や皮革製品などにつ

のは保育園。保育園の設置率は64.9%。来年度の当初予算で、全保育室に設置をしていく。
新年度ゴミ分別の変更に対する周知

町長

広域連合の審議会の意見を

いて、燃やせるゴミとして収集するとされている。変更される品目は数多くあり、困惑が予想されるが、今後住民への周知徹底をどう図るのか。

質問

西日本大震災
や北海道地震

の報道で、ドローンでの

災害時や多岐活用にドローン配備を

に周知し、混乱のないようにしていく。
生囀託員さんにも事細かに周知し、混雑のないようにしていく。

町長

ドローンによる情報収集は

必要と思うが、必要なのは業者委託する方がいい。購入はその時期に内部検討をする。

その他の質問

- ◆ 遊休農地の活用について
- ◆ 不審者に対する安全対策
- ◆ 保育園園庭の芝生化について
- ◆ 保育園等への除雪機の配備
- ◆ ナイトラン&ウォークについて

「働き方改革」への 考えと推進予定

官民を問わず必要で大きな課題



下原甲子人 議員

質問

今は、どこもかしこも働き方改革と不祥事の問題で賑やかであるが、働き方改革の必要性と考え方及び推進予定は。

町長

働き方改革は官民を問わず必要で、大きな課題だと思っている。限られた職員数の中で、多様化する行政ニーズに対応するため、働き方を見直し、職員の能力を十分に発揮できるような、職場環境の改善が必要だと考える。

質問

将来の職員減少に備え、多くの能力を持ち合わせた人を多くつくる「多能工化」を図り、住民ニーズに応えられる職員をつくる必要があると思うが。

町長

多能工化のための人材育成

は、色々な職務を経験することにより、個々の業務にも対応できるので、必要な議論だと思う。

県内小学校の英語教育の現状は

質問

箕輪の英語教育が新聞に取り上げられているが、長野県内の小学校の現状はどうか。

教育長

5・6年生は、週2時間を先行実施している市町村が45%、1時間が55%。

質問

箕輪で工夫している英語授業とはどのようなものか。

教育長

1時間は「話す」「聞く」活動をA・L・Tと共に、もう1時間は担任の先生がモジュールで教材への対応を含めて実施。

文字を入れ「読む」「書く」の活動を行なっている。

文化財の管理とPRを

質問

数多い文化財等は、どのような管理をしているか。

教育長

町内の指定文化財は、国・県・町合わせて56件ある。管理は基本的に所有者が行なっているが、県は年1回、町は適宜パトロールを実施している。

質問

文化財をもっとPRし、観光にもつかったらどうか。

教育長

町民や外国人の皆さんにも見ていただくことが必要だと思うので、検討する。

その他の質問

- ◆職員の時間外労働と休暇取得状況
- ◆コンサルタント等専門分野導入
- ◆夏休み中の「学校閉庁日」



▲ 無量寺の阿弥陀如来坐像



伊藤 隆 議員

町長 1 期目の 反省点と自己評価

新しい町づくりに全力を尽くした

質問

町長は9月定例会本会議の

冒頭で、次期町長選への出馬を表明した。約3年10ヶ月の間に、当初町民に約束したことや掲げたスローガンなどは、どの位の完成度であったのか。

町長

町民の皆様は幸せな暮らし

や、新しい時代にふさわしい町づくりに全力を尽くしてきた。選挙の際「ますます元気な『みのわまち』を創る。人も町も産業もみな元気に」というスローガンを掲げさせていただいた。町の皆さんから「最近町に元気が出てきた」「積極的にイベントを仕掛けているように見える」と言う趣旨の話聞くことが多くなった。

自然災害時の町の対応は

質問

近年は毎月、日本のどこかで

災害が起きています。箕輪ダムで多量の水を放流しなければならぬ時は、下流の各区へはどのような方法で避難の周知を図っていくのか。

町長

放流設備は自然

一定水位になれば、自然に越流する構造になっている。何倍もの水が急激に流れ出ることは基本的にない。ダム下流の6箇所にサイレンで伝達するように設置されている。

質問

災害の時、町

では防災無線で伝達することだ



▲ みのわダム

が、豪雨や台風の時はその中ではほとんど聞かないのが現状。家の中にも聞こえる、音声告知放送の普及を積極的に推進すべきと思うが。

町長

音声告知放送の加入率は

27.5%で、防災行政無線を流してもあまり聞かないと思う。町民の皆が情報をいかに取るかということも大事な観点。音声告知放送を広げにくいことは難しいと思う。

町税の未収額と収納率は

質問

町税の町民税、法人税、

固定資産税、など各税の未収納税額ほどの位あり、収納率は何か。前年以前の滞納税額ほどの位あるのか。

町長

町税全体では、収入未済

額は1億958万1000円で、28年度に比べると122万9000円少なくなった。収納率は国保税を除き96.79%で、過年度滞納分は29.58%。

その他の質問

◆みのちゃんバスと伊那本線バスの利用状況について

◆県知事選の投票率について

保育園・小中学校に エアコン設置を 保育園は実施する



松本五郎 議員

質問

熱中症が原因で、命に係わる報道が続いている。文科省は学校の教室に望ましい温度の基準を、10度以上30度以下としていたが54年ぶりに改定し、今年度から17度以上28度以下へ変更した。長野県内でも異例の暑さを受け、いくつかの市町村でエアコン設置計画が進められている。隣の南箕輪村では児童生徒の健康や生活・勉学のためには欠かせないと判断し、保育園・小中学校にエアコン設置方針を固めている。このように健康や命に係わる問題。当町も保育園・小中学校の教室にエアコンの設置を。

町長

保育園は実施する。小中学校については国の予算が通ったとしても、各市町

村、県の要望を踏まえての配分状況が読めない。実施するといってできなかった場合、問題が大きくなるため慎重にならざるを得ない。実施しないといっているのではないので理解を。

質問

国では菅官房長官が「エアコンが設置できていないところは設置し、来年の夏には間に合いたい」と答弁している。町からも国・県へ強く要望しては。

町長

積算では92教室で1億5千万円になっており、耐震等の予算を回さなければならぬ。今、国へ強く要望している。

質問

来年度から新ごみ中間処理施設が稼働する。不燃ごみだったゴムや革製品が可燃ごみになる。また、プラやペットボトルも、洗うことの手間を省くことにより、可燃ごみになる可能性がある。現在、当町はごみの減量化に向けて努力し、可燃ごみが減少していると新聞でも報道されている。更に生ごみ処理事業では年間132トンが資源化している上伊那の中でも優れた

生ごみ資源化モデル事業の拡大を

町長

町民の皆さんは分別・生ごみ回収は大変であり、簡素化してほしいという要望もあるので、当然必要だと思う。どのようにするかは相談したい。

その他の質問

医療対策について



▲ 生ごみ専用ステーション



唐澤千洋 議員

29年度決算に見る 財政指標の今後 財政の健全化に務める

質問

税収が延び悩み、経常収支比率は90.7%と高く、その他の財政指標も悪化している。今後の財政指標の位置をどれ程に確保する考えか。

町長

実質収支比率は8.7%で、5か年平均でも6.82%であり、大きな問題はない。実質公債比率は10.1%であり、0.2%増加した。今後沢保育園建築の元金償還、木下統合保育園の建築に伴い財政の硬直化が考えられ、基金の運用を含め、財政の健全化に務めていく。

町民体育館建替への考えは

質問

町民体育館は、スポーツの振興と体力向上等を目的

町長

次期国体ありきや、建て替へは考えていない。耐震化等高率の良い制度があれば考えていきたい。



▲ 町民体育館・武道館

「ながた荘」改築の考えは

質問

ながた荘は築16年が経過したが、客室稼働率55%、客室人数稼働率30%である。経営改善に努めているが、時代ニーズに合っているかが問われる。唯一町が係る観光施設として

町長

老朽化、空調施設整備など課題は多くある。経営について今の方法で良いか問われるところであり、今後研究を必要とする。

林業振興の考えは

質問

町の森林面積の68%が人工林であり、間伐期が来ている。林業労働者の減少などによる森林整備が遅れている。町有林を含め林業政策の考えは。

町長

森林税、森林譲与税を活用しながら政策を考えたい。

その他の質問

◆ごみの分別収集日の改善について

白鳥町政 4年間の変化は

トップダウンからボトムアップに



中澤清明 議員

質問

① 4年間で職員
の意識、役
場組織はどう変わり、組
織力は向上したのか。
② 就任当初言っていた事
業の検証評価、見直しで
特に力を注いだ点は何
か、その成果は。

町長

① 職員が意欲
を持って働く
職場、縦横の連携が図ら
れる組織を目指して取り
組んできた。トップダウン
からボトムアップを心
掛けてきたが、指示待ち
症候群を変えるのは難し
いと感じている。

② 厳しい財政状況の中で、
限られた財源をどう活用
するか視点で取り組ん
だ。一定の役割を果たし
た土地開発公社、国際交
流協会などは解散し、効
率性を考えて農集排を公
共下水道に統合し、東部
診療所は廃止した。事業

効果の認められない箕輪
の大先輩事業なども廃止
した。

財政諸指標の変化 と評価

質問

白鳥町長就任
前の26年度決
算と29年度決算の財政指
標を比較すると、実質公
債費比率と将来負担比率
でかなりの改善が図られ
ている。概ね堅実な財政
運営がなされてきたと評
価できるが、経常収支比
率の悪化が気に懸かる。
中長期的に見た展望は。

町長

ご指摘の経常
収支比率の悪
化は、少し懸念材料と思
っている。公債費、扶助
費、人件費の増が主因だ
か、公債費、扶助費は止
むを得ない。人件費は地
方創生など新たな行政需
要にどう対応するか議論
が必要だ。

ながたの森マレット 場の利活用

質問

ながたの森リ
ニューアル事
業の当初計画では「持統
的利用と管理の仕組みを
整え、地域の財産として
愛され続ける公園へ」と
立派なスローガンが謳わ
れているが、利用は低迷
し、増設したマレットコ
ースは管理放棄状態と聞
く。また、利活用促進の
取組も見えてこない。な
がたの森リニューアル事
業が当初計画の目的を達

町長

成しているか、多額な投
資は無駄になっていない
か検証すべきではないか。
中長期的視野
で検証したい
と考えている。マレット
場については見込み違い
もあった。振興公社に指
定管理を委託しているが、
町も力を入れねばと考え
ている。

その他の質問

- ◆ 広島原爆の日の黙祷
周知対応について
- ◆ ゴミの分別収集につ
いて



▲ ながたの森マレットゴルフ場



荻原省三 議員

木下新保育園の 着工・開園時期は

32年度中に着工、34年に開園

質問

木下新保育園の現在の進捗状況と今後の開園に向かっている予定は。

町長

昨年、建築予定地の地権者の皆様により土地提供の同意をいただいた。土地収用法の規定に基づき、

事業認定申請の事前協議を県と行なっている。今の状況は、31年2月頃までは県の了解を頂き、

用地買収・実施設計へと進んでいきたいと思っている。また、地質調査、建築確認ほか都市計画法の発行行為の許可も必要になる。このような一定の行政手続きがあり、32年度中には着工し、34年に開園できる状態にした

自然災害への備えは

い。

質問

西日本豪雨災害を受けて、

命にかかわる雨が降るという状態が起きている。箕輪町において、帯無川、深沢川といった中小河川が心配。

町長

一級河川の環境整備を含めた整備が必要。河川管理者である県に願っているが、遅々として進まない。西日本豪雨災害の中で、ハザードマップの浸水想定区域が浸水し、犠牲者も出てしまった。



▲ 整備が必要な帯無川

れるのは、(法)みのわ宮農しかないと思う。

町長

農家の皆さんが、農業がで

きなくなると作業を委託するのはみのわ宮農しかない。特に畑の部分は困難が伴い、採算ベースを上げるのは非常に難しいと思っている。その辺については、一定の支援が必要かなと思う。今まで機械に関わる部分は、町としての補助をほとんど行なっていないが、法人に支援というより農地を守るという意味で支援をしたい。

当町においても帯無川、深沢川もハザードマップで浸水想定区域は示している。どの常会が雨で浸水するか、自分の住んでいる場所を確認してほしい。町としてハード整備が必要な箇所はどのくらいあるのか、慎重に、スピーディに対応していく。

みのわ宮農との連携を

箕輪町の農地を最終的に守

質問

その他の質問

◆ 農の魅力で人を呼ぶ「農ある暮らしを楽しむ」の取り組み

- ◆ 畜産まつり(食フェス)について
- ◆ にぎりこー帯のリニューアル



小島常男 議員

29年度決算と 来年度の考えは

事業と予算執行は概ね順調にきた

質問 平成29年度事業と決算の成果と来年度事業の考えは。

町長 人口減少対策として移住定住、結婚子育て対策や農業応援団計画の作成など進めてきた。沢保育園の完成、産業支援センターなどができた。予算執行の面は概ね順調であった。来年度については私の任期もあるが、医療・介護福祉などと、公共施設の長寿命化と更新など、財政状況を見ながら考えて行きたい。

道路整備の考え

質問 国道の松島中から木下中心部までの車道と、歩道の補修整備が必要では。春日街道は松島春日町から

南箕輪村境まで歩道整備が進まないが。

町長 国道の木下交差点周辺の車道は、今年度中にするよう県に強く要望している。春日街道の歩道については順次要望しているが、地元で期成同盟会を作つて要望等しないと県は採択しない。



▲ 春日街道

防災訓練の取り組み

質問 防災訓練の新たな取り組み

町長 町民の関心度と今後の取り組みは。

町長 災害が起きたとき自分の命は自分で守る。災害弱者は地域で守り、そのうえで避難するところに力点

キャリア教育の推進

質問 これからの時代積極的にキャリア教育を取り入れるべきと思うが。

教育長 職場体験などは以前から実施しているが、町では平成25年度からキャリア教育推進協議会を設立し、進めてきた。町内企業を知って将来町内で働くことは大変良いこと。来年以降、箕輪進修高校を含めた小中高のキャリア教育フォーラムが可能か検討したい。

その他の質問

◆住民アンケートの活かし方

◆長野国体の町の考え



浦野正雄 議員

危険ブロック塀撤去 等に補助を

議会最終日に追加提案をしたい

質問

6月の大阪北部地震により、小学校4年生の女児が、学校プール横のブロック塀の下敷きになり、死亡するという痛ましい事故が発生した。この種の事故を防止するため、通学路に面した危険なブロック塀の撤去等に対する補助制度を設けたらどうか。

町長

セーフコミュニティニティーの町として、安心安全を求め



▲ ブロック塀

質問

一昨年の熊本地震では、余震を恐れて車中泊する人が大勢おり、支援物資が行き渡らない等の問題が生じた。福岡市では被災

車中泊者向け無料アプリの導入を

質問

一昨年の熊本地震では、余震を恐れて車中泊する人が大勢おり、支援物資が行き渡らない等の問題が生じた。福岡市では被災

町長

当町では、車中泊など自宅以外の場所ですることとはあまり考えられない。少し時間をいただいで研究材料としたい。

健康診断結果の「見える化」等を

質問

健康診断の受診率の向上と生活習慣の改善に役立てるため、受診結果が何歳に相当するかを算出し、健康年齢を通知している自治体がある。当町でも健康状態の「見える化」を採り入れたらどうか。

町長

当町では受診結果の説明を

質問

高齢者が要介護認定を受けると、十分理解していると思うが、面白い方法であるので参考にしたい。

町長

骨粗しょう症により、骨折が原因で入院する人が非常に多い。補助金とは違う方法で関心を持ってもらうことも必要だ。

その他の質問

- ◆ 土砂災害特別警戒地域内建築物の外壁等改修補助について
- ◆ 女性のU・タータン補助
- ◆ 中学校運動部の活動について



唐澤 敏 議員

公共施設の老朽化対策 に検討会議を

公の議論をすべきであり検討する

質問 公共施設の老朽化対策について、全体的な検討会議を。

町長 学校施設の老朽化の問題もあり、公の議論が必要。町民の理解や判断を求めていきたい。



▲ 町郷土博物館

総括 平成29年度決済の

質問 「人が集い活カあふれる町」を目指した決算の見は。

町長 人口減少対策については、転入の方が多く、移住定住の施策効果がみられる。

一方で、地方交付税や税収等が予定より伸びず、財政調整基金を取り崩しせざるを得なかったのは残念であった。

質問 産業力の強化なども含めて、町の税収を上げる方策は。

町長 税収を増やす方策は必要に思う。個人所得は伸びているが、人口減で税収は伸びない。固定資産税も、設備投資は進んでいるが、減免対象になっており厳しい。

質問 実質公債費率や将来負担比率が増加しているが。

町長 財政構造上やむをえないが、

できるだけ借り入れを少なくする。

子育て支援の課題

質問 住民福祉の向上を図るなかで、子育て支援の課題は。

町長 小児科医などの確保にターゲットを当てたい。保育料の無償化に伴い、予想される未満児保育の増加問題もある。加えて、ひとり親家庭への支援や障がいのあるお子さんへの対応にも配慮したい。

農業サポーター制度の立ち上げは

質問 農業サポーター制度をどのように立ち上げるか。

町長 アンケートを行い、実施に向けて、分析をしている。

10月頃には一定の方向を出したい。

水路の保全・整備について

質問 農業用水台帳が、町には整備されていないようだが。

町長 農業用水路の現状を調査して把握する必要がある。現在、各区へ管理組織等の確認をしている。改修等に着手するためにも、農業用水路の構造や延長等について、図面化していきたい。

その他の質問

◆ふるさと応援寄附金の現状と課題について

◆「こころ」一帯にぎわい会議「提言の受けとめ」について



釜屋美春 議員

当町の児童虐待の 実態と対応は

育児の孤立感や不安を全力で支援



▲「189」のポスター(出典:厚生労働省ホームページ)

質問

全国的にも児童虐待が増え続けている。①町における実態、情報共有は。②子育ての不安や孤立感から母親を守る施策は。③育児の悩みをいつでも気軽に相談できる窓口を求めているが対策は。

町長

①平成29年度は15件、心理的なものが8割で以下ネグレクト、身体的虐待と続く。未就学児や小学生

質問

が多い。各課との連携、他町村への引継ぎも正確に伝えている。②妊娠届が出た段階から良好な親子関係のために『こんにちは赤ちゃん教室』や『ペアレントトレーニング』など、必要に応じて支援している。町の講座やサークルなどに出てこない人をどう支援するかが課題。③妊娠時からの相談に対応している町の『子ども相談室』を使っ

認知症の早期発見・治療の対策を

ながたマレットコースの活用を

質問

認知症は発症する前の軽度の段階で対策を講じれば、改善が可能と言われる。早期発見・治療を目的で自治体の補助による認知症の無料健診を行う市町村が増えてきているが、当町でも導入を考えられないか。

質問

ながた自然コースで「もみじカップ」の開催をして活性化を図ってはどうか。踏み固められて良いコースになっていくとの愛好家の意見がある。

町長

認知症健診とということが出来るかは医師会との相談になる。初期の段階では認知症支援チームが設置され、支援を行う体制はできているが、把握につながっていない状況。まずは地域包括支援センターに相談して欲しい。

その他の質問

- ◆ 風疹の予防対策に抗体検査やワクチン接種の啓発、補助制度を
- ◆ 危険なブロック塀などに対する撤去・改修費の補助について
- ◆ フレイル(虚弱)予防の推進を

町長

活性化のために提案を実施したいと考える。

在宅介護の現在の 状況は

医療と連携させていくかが課題



小出嶋文雄 議員

質問
在宅介護が必要な人の状況は。

町長
平成29年度介護保険サービスを受けている受給者の中で、施設サービスを受けている方が25.9%、グループホームなどに入っている方が7.7%で、在宅サービス受給者は64%562人。このうち訪問看護を受けている方は118人。

質問
これから高齢人口が増加する中で、在宅介護の課題と今後の方向は。

町長
通所介護がで
きなくなった
段階での在宅介護を、ど
うやって医療と連携させ
ていくかが課題。32年度
までに訪問介護と通所介
護と短期入所サービスを

一つの事業所で一体的に
実施するところを1箇所
つくる予定。そういう施
設も利用していかないと
在宅介護は現実にはなか
なか難しい。

質問
在宅介護における医療と介護の連携の現状と、今後の町が果たす役割は。

町長
現在、一つは
ケアマネジ
ヤーが医療機関と連携を
取って在宅医療の方針な
ど情報を共有している。
もう一つは訪問看護師を
通じ、在宅での医療状況
をかりつけ医に報告す
る仕組みとなっており、
この両者によって医療と
介護の連携が図られてい
る。今後は、退院時にス
ムーズに在宅医療に移行
するため、病院からかか
りつけ医、在宅へ移行す
る場合の情報交換、情報

提供などの連携ルールを
つくっていく必要がある。
安心して在宅介護を受け
られ、自宅で自分の生を
完結できるように、特に医
療の皆さんに相談と要望
をしていきたい。

◆ 平成29年度の決算について
◆ 健康推進事業について

その他の質問



▲ 在宅介護を支えるデイサービスセンター

視 察 ・ 研 修 報 告

全国広報クリニック

1 期日 7月12日

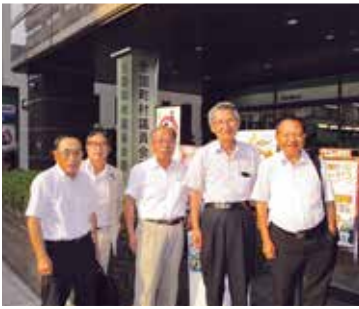
2 場所 東京都千代田区全
国町村議員会館

3 出席者 議会広報特別委
員会

4 萩原 省三 職員2名
浦野 正雄 松本 五郎
大槻 金吾 伊藤 隆

4 内容

予め提出しておいた当町の「議会だより第64号」について、他の8議会と共にグラフィックデザイナーで議会広報コンクール審査員の長岡 光弘氏から良い点、改善すべき点等のアドバイスを受けた。



市町村議会議員 研修会

1 期日 7月20日

2 場所 伊那文化会館
大ホール

3 出席者 議員全員

4 内容

①「町村議会のあり方に関する研究会報告書について」を
山梨学院大学
法学部政治学研究科
教授 江藤 俊昭氏
から
②「観光による地域振興について」を
長野県立大学教授
公共経営コース長
田村 秀氏から
講義を受けた。



上伊那市町村議会 議員管内研修

1 期日 9月26日

2 場所

①上伊那森林組合バイオ
マス工場

②新ごみ中間処理施設
(上伊那クリーンセン
ター)

③信州伊那セミナーハウ
ス(講演及び交流会)

3 出席者 議員全員

4 内容

①②の施設を視察した
ほか
「しあわせ信州創造プ
ラン2.0について」
上伊那地域振興局長
堀田 文雄氏から
講義を受けた。



上伊那森林組合工場

福祉文教常任 委員会現地視察

1 期日 9月13日

2 場所

①松島北部児童公園

②学童クラブ北部教室

③西小学校通学路

④木下保育園建設予定地

3 出席者 委員全員(7人)

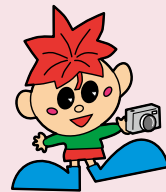
4 調査方法

現地で町担当職員から説明を受けながら、調査・確認をした。



松島北部児童公園

サークル紹介



“がんばる元気な子どもたち”

シリーズ No.15

長野ジュニアフェンシングクラブ



いつ頃から活動していますか？

1996(平成8)年7月19日から活動。今年で22年目。

メンバーは何人ですか？

小学生13名。中学生4名。

いつ活動していますか？

毎週水曜日 (PM7:00~8:30)・金曜日 (PM7:00~9:00) 社会体育館、土曜日 (AM9:00~12:30) 町武道館。

楽しいことは何ですか？

試合で勝った時。
試合で思うように、点が取れた時。

最近の戦績は？

2018(平成30)年全国少年大会(小3・4女子フルーレ8位)愛媛県。
2018年東日本大会(中男フルーレ3位)東京都。

今後の目標は？

全国小学生大会での入賞が一番の目標！
全国各地で有る大会にも参加をし、出る試合全てで入賞をめざす。

議会に一言

9年後の長野国体に向け、新しい体育館の建設をお願いします。

楽しいサークル、ユニークなグループを議会事務局までご連絡ください。

メールアドレス
gikai@town.
minowa.lg.jp



箕輪町議会
ホームページ

電話 79-3111
内線 311

★ 役場議会事務局

★ 議会だよりに関するご意見がありましたらお寄せください。

委員長	浦野正雄
副委員長	松本五郎
委員	大槻金吾
委員	荻原省三
委員	伊藤隆

議会広報特別委員会

今年の夏は記録的猛暑に見舞われました。町内で熱中症により救急搬送された人は、昨年の2.5倍に上ったそうです。
一方、7月の西日本豪雨や6月の大阪北部地震、9月の北海道東部地震では、大きな被害が出ました。犠牲になられた方のご冥福を心からお祈り申し上げます。
台風21号は日本列島を縦断し、各地に被害を及ぼしました。幸い、当町の被害は少なかったものの、台風襲来に備えて雨の中果実をもち取る姿や、田園に水が溜まっているのに、無理をして稲を刈っている姿を見るにつけ、農家の皆さんの御苦労に頭が下がります。
9月議会では、6人の議員が災害対策について質問しました。災害は発生しないと予算がつかない傾向にありますが、今後も粘り強く訴えていきます。

編集後記